

国内の港湾区域における洋上風力発電施設の設置状況

○鹿島港

【場所】鹿島港南海浜地区
(茨城県神栖市)

【設置者】ウインド・パワー・いばらき

【規模】2,000kW×7基

【用途】売電

【導入補助制度】経済産業省「新エネルギー等事業者支援対策事業」

【運用開始】平成22年6月

- ・鹿島港の護岸から50mほど離れた洋上に約2kmにわたり設置。



○酒田港

【場所】酒田港北港地区
(山形県酒田市)

【設置者】サミットウインドパワー酒田

【規模】2,000kW×8基
(5基が洋上、うち1基が港湾区域内)

【用途】売電

【導入補助制度】経済産業省「新エネルギー等事業者支援対策事業」

【運用開始】平成16年1月

- ・1基は港湾区域内のため、港湾管理者(県)が水域占用・海岸保全区域の占用許可を、その他は県の海岸管理者が海岸保全区域の占用を許可。



○瀬棚港

【場所】瀬棚港港湾区域
(北海道せたな町)

【設置者】瀬棚町

【規模】600kW×2基

【用途】売電

【導入補助制度】新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)「地域新エネルギー導入促進事業」

【運用開始】平成16年4月

- ・防波堤内側の洋上に設置。
- ・風車の基礎を活かして海中林や魚礁ブロックを設置するなど、漁業との共生に取り組む。
- ・観光面における副次的効果にも期待。
愛称：風海鳥(かざみどり)

